

ロシア（極東）

2003年1 - 10月のロシア極東経済

2003年1 - 10月の極東経済は全体的にプラス成長の傾向にあったが、鉱工業の伸び率は3.7%にとどまり、依然として国内の7つの経済地域の中で最も低かった。部門別には魚・海産物¹（27.2%）、石油一次加工（24.3%）など目立った伸びを示した分野もあったが、製紙、石油・天然ガス、機械製造業、食料・飲料、繊維製品などは落ち込んだ。州別では、マガダン州及びサハ共和国が生産減少を示し、それぞれ 9.0%及び 0.2%であった。逆に生産が大きく増加した地方もあり、特にユダヤ自治州（15.0%）、チュコト自治管区（10.5%）が目立っている。

鉱工業が全国平均を下回っているのに対し、家計の実質収入や小売高の伸び率は全国平均を若干上回っている。収入で全国平均増加率（13.3%）を大きく上回っているのは、サハ共和国（24.5%）、アムール州（22.1%）及びサハリン州（21.3%）である。雇用状況については、全国で失業者数が12.5%増加したのに対し、極東では0.2%減少している。特に改善が見られたのは、サハリン州、ユダヤ自治州及びチュコト自治管区である。しかし一方で、失業者数が増えた地方（アムール州、サハ共和国など）もあった。

バム鉄道の完成：セベロムイスキートンネルが開通

2003年12月5日にシベリア鉄道の北を平行して走るバイカル・アムール鉄道（バム鉄道）でセベロムイスキートンネルの開通式が行われ、最初の列車（ナホトカ～サンクトペテルブルグのコンテナブロックトレイン）が通った。この開通によりバム鉄道が「完成」した。バム鉄道は1984年に全通したが、セベロムイスキー山脈（ブリヤート共和国

北部）周辺で暫定供用の迂回路線がボトルネックとなっていた。非常に複雑な地形を縫って走る約60kmの迂回路には列車の速度及び重量制限があって、通過するのに約1時間半かかり、1日に片道13 - 14本の列車しか通行できない状況であった。セベロムイスキートンネルが開通し、速度を時速60 - 80kmにまで上げ、通過時間は15分にまで短縮した。また、重量を増やすことができるようになったため、バム鉄道の能力は大きく増加した。さらに、この区間の維持費も4分の1に減少する見込みである。

トンネルの長さは15,343mであり、世界で5番目、ロシアでもっとも長いトンネルである。1977年に工事着手し、2001年3月に掘削作業が、10月には線路敷設作業が終わった。同年12月に試運転が行われたが、電化及び排水、換気、通信、耐震設備の設置にさらに2年がかかった。地下水の状況（深さ1kmまで）及び気候が厳しく、地震が多い地域にあるため技術的に非常に困難な施設であり、また1990年代の経済混乱によって融資が殆ど停止されたこともあったため、完成するのに26年もかかった。

ロシア鉄道によると、1995年から2002年までの間にシベリア鉄道とバム鉄道の貨物量は35%増加し、6,170万トンに達した。2010年までに更に30%増えると見込まれ、2004年には約600万トンの貨物をシベリア鉄道からバム鉄道に振り替えることが計画されている。

また、バム鉄道沿線には70以上の地下資源鉱床が発見されている。ブリヤート共和国だけでロシアの垂鉛埋蔵量の32%、鉛の24%、タングステン²の27%、モリブデン³の37%が集中している。また、大きな石油・石炭の鉱床もある。これらの開発はもとより、極東地域北部の発展にとって、バム鉄道の役割は非常に大きいといえよう。

（ERINA調査研究部研究員 ドミトリー・セルガチョフ）

	鉱工業生産 (2003年1-10月) [前年同期比]	小売売上高 (2003年1-10月) [前年同期比]	消費者物価 (2003年10月) [前年12月比]	実質貨幣収入 (2003年9月) [前年9月比]	失業者数 (2003年9月) [前年9月比]	参考:地域総鉱工業生産 (2003年1-10月) [対全国比(対全地域比) %]
サハ共和国	0.2	20.6	9.8	24.5	7.0	1.18 (28.23)
沿海地方	7.0	12.1	9.9	9.1	1.6	0.67 (16.06)
ハバロフスク地方	2.9	5.4	12.0	10.9	2.0	1.08 (25.98)
アムール州	6.1	5.6	12.5	22.1	12.3	0.22 (5.40)
カムチャッカ州	6.3	2.9	7.9	11.4	1.3	0.30 (7.12)
マガダン州	9.0	12.3	9.0	9.2	6.0	0.20 (4.91)
サハリン州	3.8	11.4	9.3	21.3	27.3	0.43 (10.34)
ユダヤ自治州	15.0	3.6	11.0	4.3	15.4	0.03 (0.63)
チュコト自治管区	10.5	9.3	11.4	3.5	11.1	0.06 (1.32)
極東	3.7	10.8	10.0	15.0	0.2	4.17 (100.00)
ロシア連邦	6.8	8.1	9.7	13.3	12.5	100.00

出所：ロシア国家統計委員会、「ロシア連邦の社会経済状況」月報、10号、2003年。

¹ ロシアの統計では、水産業は鉱工業に含まれる。